



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2018年8月31日



第26回問屋町納涼パーティー

パーティーでは、問屋町従業員モニターのメンバーが、ゲームの企画から目玉賞品の選定、当日のゲームのアシスタントにと大活躍であった。

会場を更に盛り上げたのは恒例の大抽選会。今回も多く組合員企業から協賛品の提供を受け、用意された賞品の数は240個。司会者が当選番号を読み上げるたびに参加者は一喜一憂。最後には目玉賞品の特別抽選が行われ、当選者は、液晶テレビやダイソンハンディクリーナー、スチームオーブンレンジなどの豪華賞品を手にして大喜びであった。

パーティーでは、参加者により楽しんでもらうために、「テール対抗ゲーム」「フリフリ万歩計」を実施。各テーブルから代表者1名が参加し、両手に持った万歩計を制限時間内にどれだけ振れるか競い合った。

問屋町の夏の人気イベントである「問屋町納涼パーティー」が7月27日（金）、午後7時からホテル青森で盛大に開催された。26回目を迎える同パーティーには、過去最多となる447名が参加。市内最大級の収容人数を誇る宴会場が参加者で溢れていた。柳谷副理事長のあいさつに続き、石田理事の乾杯の音頭でパーティーは開幕。会場中央に用意されたビュッフェ形式の料理に加え、バラ焼きや

過去最多となる447名が参加 第26回問屋町納涼パーティー

ケーキ、アイスクリームなどのコーナー料理が参加者のお腹を満足させた。また、今年もサントリー酒類(株)から「樽生アドバイザー」が派遣され、プロが注いだ美味しい生ビールが振る舞われた。



会場は大盛り上がり

ノルディックウォーキングで健康促進 問屋町ウォーキング教室

問屋町ウォーキング教室が7月29日（日）に開催され、組合員従業員やその家族ら14名が参加した。

青森問屋町経営同友会に運営委託して行われた同教室では、(二社)全日本ノルディック・ウォーク連盟の公認指導員の指導の下、2本のポールを使ったノルディックウォーキングを体験。問屋町会館をスタートし、第二問屋町から青森浪岡線、観光通り、大星神社を経由して問屋町会館に再び戻ってくる約4kmのコースを、途中休憩をはさみながら歩いた。



ポールを使ってウォーキング



指導員の説明に耳を傾ける



懸命に万歩計を振る参加者

**共同駐車場整備工事の実施など
承認
第4回理事会**

7月23日(月)に第4回理事会が開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

主な案件審議は次のとおり。
案件一、事業委員会からの意見について
共同駐車場整備工事の実施が承認された。

案件二、企画情報委員会からの意見について
国内経済視察会や公共施設等視察会の開催が承認された。

案件三、組合員の買増及び脱退について
案件四、組合施設の売却につ

**資本的支出と修繕費について学ぶ
第1回税務研修会**

7月24日(火)に問屋町会館において、第1回税務研修会が開催された。講師に青森

税務署の畠澤審理専門官を招き、組合員12名が参加した。

【ケーススタディでわかる資本的支出と修繕費】

①法人が固定資産の修理、改良のために支出する費用のうち、改造費や増設費は資本的支出、維持費(通常の維持管理・原状回復)は原則、修繕費として処理する。

いて
案件五、つなぎ資金の借換について
案件六、2018年度第5回理事会の日程等について

第2回団地組合職員研修会

青森県内5団地で組織される青森県流通団地連絡協議会では、7月11日(水)に第2回団地組合職員研修会を開催した。

ラ・プラス青い森で開催された同研修会には、卸団地組合職員に加え、組合指導機関である青森県商工労働部、青森市経済部、青森県中小企業団体中央会から計29名が出席した。



団地組合職員研修会

研修の講師は県商工政策課の山口副参事が務め、青森県の地域密着型金融実現に向けた取組みについて学んだ。研修会後には懇親会が開かれ、情報交換を行った。

大星神社例大祭

当卸団地の氏神様である大星神社において、7月22日(日)に例大祭が執り行われた。当日は関係者及び近隣住民らが参加し、地域の安泰や五穀豊穡を祈念した。

例大祭前日の21日(土)には前夜祭として宵宮が開催され、数多くの露店が立ち並び、参道は大勢の参拝客で賑わっていた。

前夜祭では、地域の繁栄と安全を祈願した神楽舞が奉納されたほか、駒込獅子踊り保存会による獅子踊りも披露され、訪れた人は見事な舞を堪能した。



宵宮では参道に大勢の参拝客が

問屋町に隣接する大星神社は、西暦792年に草創された青森県内で最も古い神社の1つとされる由緒ある神社である。境内には樹齢400年以上のシダレザクラがあり、春には多くの人の目を楽しませてくれる。

▽修繕費について

①修繕費については、支出した事業年度の損金の額に算入する。

その他、研修では、消費税の課税・不課税についてなどを学んだ。

▽資本的支出について

①原則、資本的支出とされた金額を取得価額とし、同等の種類・耐用年数の減価償却資産を新たに取得したものとして処理する。定額法、定率法、生産高比例法を採用可。

②特例として平成19年3月31日以前に取得した減価償却資産に対する資本的支出は、取得価額に加算し、対象と同じ耐用年数・償却方法で償却可。

談価(折増) + 経過年数 × 20%。
ただし、事業で使えるようにするための中古資産への資本的支出額が取得価額の50%を超える場合、簡便法は使用不可。



第1回税務研修会

建設機械
販売/リース/サービス

株式会社 ほとと

代表取締役 川村 雄 藏

青森支店 〒030-0112 青森市第二問屋町三丁目11-16
Tel.017-739-5771(代) FAX.017-739-5723
(URL) <http://www.hokuto.com>

冷熱をデザインする **水/熱/冷**

■設計・施工・メンテナンス
●氷温システム ●凍結・冷蔵設備
●野菜・予冷設備(真空/差圧強制冷却)
●真空凍結乾燥設備 ●廃熱回収装置
●CA 設備 ●自動製氷設備
●衛生・給排水設備 ●空調設備

大青工業株式会社
<http://www.taiseiaomori.co.jp>

本社 〒030-0131 青森市問屋町1丁目9番30号
☎ 017(738)2131 FAX 017(738)9333
E-mail: info@taiseiaomori.co.jp

八戸営業所 〒039-1165 八戸市石堂3丁目9番13号
☎ 0178(20)1561 FAX 0178(20)1562

問屋町たんしん

業務報告

主要事項

第2回団地組合職員研修会

ティール

12日▽第4回問屋町合同清掃

29日▽問屋町ウォーキング教室

13日▽商団連事務局長次世代の会

30日▽県中小企業団体事務局代表者懇話会通常総会・合同セミナー

17日▽金融審査会

31日▽献血感謝の集い

18日▽第1回企画情報委員会

合同セミナー

22日▽大星神社例大祭

合同セミナー

23日▽第4回理事会

合同セミナー

5日▽第2回事業委員会

合同セミナー

5日▽第2回事業委員会

合同セミナー

6日▽東北卸商業団地連絡協議会通常総会

合同セミナー

9日▽青森中金会役員会・通常総会

合同セミナー

10日▽第2回問屋町地区健康診断

合同セミナー

11日▽青森地区労働基準協会労働管理部会役員会

合同セミナー

27日▽第26回問屋町納涼パーティー

合同セミナー

24日▽安協問屋町支部第1回街頭指導

合同セミナー

24日▽安協問屋町支部第1回街頭指導

合同セミナー

27日▽第26回問屋町納涼パーティー

合同セミナー

ソフトアカデミーあおもり
私達はIT教育と企業の情報化推進のサポートをします

エイ・スイーサービス株式会社
ボイラー・空調機器等の据付・修理・計装・保守サービス

新型定期預金 マイナーベスト
有利な金利設定 固定金利の半年複利 1年,2年,3年から期間が選べる
青森支店 〒030-0861 青森市長島 2-1-7 TEL 017-734-5411

死亡事故ゼロ記録継続を目指す 第1回問屋町交通安全街頭指導

青森交通安全協会問屋町支部では、今年度1回目となる交通安全街頭指導を7月24日(火)に行い、会員企業従業員80人が参加した。当日は八甲田交番、荒川駐



ドライバーにピラを手渡し

団地企業訪問

今回の団地企業訪問では、6月にアール・イー・ビー開発㈱の第8代社長に就任した山崎社長にお話を伺った。

同社は昭和47年にRAB青森放送のグループ会社として設立。現在は、建築の企画・設計から施工・メンテナンスまで幅広く対応できる「総合コンサルティング会社」として、「建築設計コンサル部門」「電気通信設備部門」「博物館・資料館等展示部門」の3部門を柱に、多岐にわたって事業を推進している。

「当社では、これまでに携わった事業から蓄積した知識や経験を活かし、「人と環境と技術を大切に」という基本理念の

在所立会いのもと、参加者は問屋橋前五又路交差点で信号待ちするドライバーに「子どもを交通事故から守りましょう」と書かれたピラを手渡し、安全運転を呼びかけた。また、昨年度から開始した「問屋町内交通死亡事故ゼロ推進運動中」の横断幕の掲示は、今年



横断幕で活動をアピール

もと、地域社会に貢献できる企業を目指しています。そのためには常に業界の動きにアンテナを張り、時代の流れを掴むことが最も重要となります。道の駅や産直施設など意匠デザインをメインとした施設の設計業務が主であった設計部門では、近年、防災拠点施設などの機能重視施設の受注が多くなってきました。他部門でも、新しい機械の情報収集とシステムへの対応や、博物館や資料館等の展示手法もパネルだけではなく、AR化や映像の可視化表現などデジタル化時代への対応が求められており、お客様の要望にいつでも応えられよう社員のスキルアップに努めます」と話す。



アール・イー・ビー開発㈱ 代表取締役社長 山崎 裕仁 氏

新たな取組み等に話が及ぶと「観光インバウンド対策として、県外の展示施設では多言語対応がライフィックパネルを設置し、紹介映像も英語、中国語、韓国語を選択して視聴できる施設が多くなってきました。また、岩手県遠野市にある博物館で『多言語ガイドシステム』の導入が決まっております。同システムは今後更なるニーズが見込まれます。翻訳サービスと協力会社との連携及びバックアップ体制を強化すると共に、青森県内の観光インバウンド対策の提案にも力を入れ、地域経済活性化へ貢献できればと思っています」と熱く語る。

中小企業大学の研修を問屋町で受講しよう

は数を増やし、道行くドライバーに活動をアピールした。同支部では、問屋町内交通死亡事故ゼロ8千日達成(予定日・2019年9月22日)を目指し、街頭指導の実施等、積極的に安全運転啓蒙活動を行う。

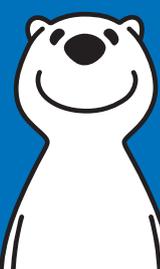
中小企業大学校仙台校では、問屋町ビジネススクールと(公財)21あおり産業総合支援センターとの共催で、11月14日から16日の3日間、当組合会館において、「新任管理者研修」を開催することとなった。

中小企業大学校サテライトゼミは、中小企業者が質の高い研修をより容易に受講できるように、地域の中小企業支援機関等と連携して各地で研修を展開する取り組み。今回開催される「新任管理者研修」は、中小企業大学校仙台校で毎年開催し、すぐに定員いっぱいとなる人気講座で、コーチングをはじめとする人間関係構築スキルを学び管理者としてのコミュニケーション力が高められ、職場で実践するための行動計画も作成できる。

同研修に関するお問い合わせは、卸センター事務局(☎738-4711 担当・西田)まで。

編集後記

今年の納涼パーティーは過去最高の四四七名となりました。10年前が二七〇名です。納涼パーティーは現在では組合員・従業員を対象にした最大のイベントに成長しましたので、今後ともリピーターに評価される催しにしたいと願っています。▼転話題。先月に続き総務省自治行政・山崎局長の講演「二〇四〇年」についてです。今回は「人口減少」が起こす、残りの危機の二つの内容とその対応についてです。▼危機①とは「これまでの標準的な人生設計が消滅し、雇用と教育が機能不全」ということです。▼世帯主雇用モデルは標準的な就業形態とは言えなくなりつつあります。一方、地方の私立大学の淘汰から、地方圏の若者が、高等教育の大きな機会損失を受けます。▼ここからは「女性と高齢者・不安定就労者を包含した新たな就労モデルやスキームの構築」や「地方に高度な高等教育機関を確保」することが求められます。▼最後の「危機②」は「都市のスポンジ化とインフラの老朽化」です。これらを防ぐために一つは「これまで無秩序なスプロール化(虫食い)を防ぐ」として人口拡大期の手法とは異なる手法を生み出す必要があること。▼また一つは「IoTを活用したインフラ点検の省力化や公共施設の価値を高め魅力ある空間形成の核にする観点が重要であること」です。以上、二〇四〇年頃に向けての危機は想定内のものです。山崎局長は、この危機に向けて全ての政策資源を投入して乗り越えなければならないとしています。(藤本)



熱交換器自動お掃除
[凍結洗浄]

ステンレス・クリーン
白くま
日立 ルームエアコン
Xシリーズ

HITACHI
Inspire the Next

日立コンシューマ・マーケティング(株)
北日本支社 青森支店

青森市第二問屋町四丁目2番14号 ☎030-0113
Tel 017-752-6155(代) Fax 017-752-6156